

とに共感。一般貨物だけの事業展開に戸惑いを感じていただけに、「これから」の高齢化社会に根ざした地域密着型の事業。うちの会社の理念に合っていた」と決断。アグジュ引越センターを立ち上げた。

同社にとって引っ越しのノウハウのない中での新規事業参入であったため、引っ越しスタッフ二人と川端社長は昨年4月から4回、大阪の運送会社に研修を行った。また、高齢者と接することで、川端社長は、「高齢者向けのサービスについて社会のニーズは高く、これからもっと必要になってくる。一般貨物、一般引っ越しは価格競争だが、高齢者

引っ越し料金はタイムレンタル制を採用。1時間5250円から、と時間でトラックと運転者をレンタルする仕組み。残った荷物の処分や遺品整理も行うが、引っ越しが完了するまでに2~3日かかることも珍しくない

## 川端運輸 地域密着型事業展開

グリーン経営認証

取得事業者の川端運輸(川端章代社長、奈良県大和郡山市)は昨年9月から高齢者を対象とした引っ越し事業を展開している。主に自宅から老人ホームや介護施設に入る独り暮れ

らしの高齢者を対象に、タンス、テレビなどの家具、身の回り品の引っ越しを行っている。

昨年2月に大阪の中小企業家同友会の会員が高齢者向けの引っ越し事業を行っていること

1、2トン車、軽トラックを用意し、県内で事業展開している。スタッフの一人は一般貨物の業務をしながら、

事業の柱にしていきたい」と意気込んでいる。(大塚仁)

川端社長

